

# 日本は二番目のTwitter使用国 米国に比べ、高度成長

## Twitterの量的及び意味論的な分析

Twitterのメッセージを1350万通分析したところ、米国からのメッセージは全体の30%しか占めないことが明らかになりました。一番使用する5つの国は上位から米国、日本、ブラジル、インドネシアと英国です。

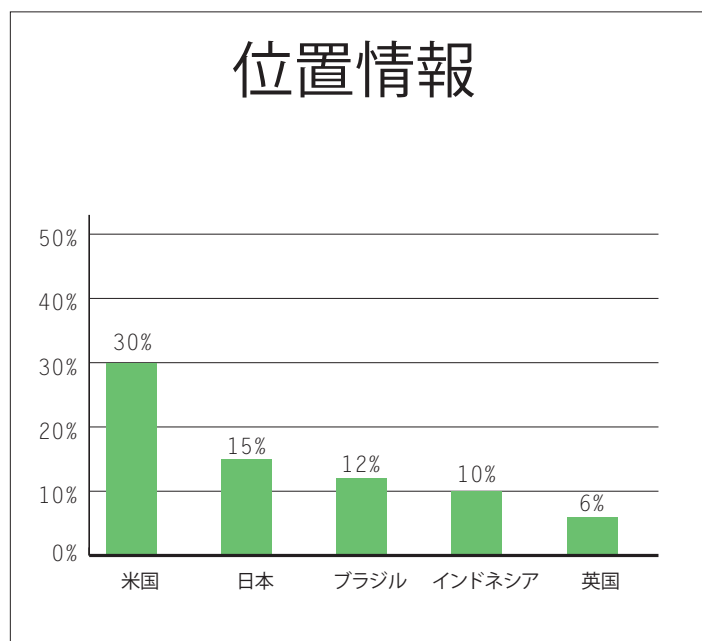
Twitterの一番使用するのはどの国かを測定するため、3月21日から28日の168時間の間に投稿されたメッセージを分析しました。ジオタグ(GPSで位置情報)されていたメッセージは全体の0.5%しか占めないから、弊社Semiocastはユーザー・プロフィールの設定されていた現在地(明示的な位置情報)を分析しました。

Twitterの一番使用する国はメッセージの30%を占める米国です。弊社Semiocastの2月分析の予言したように、英語でメッセージを書く人々の少なくなると表れてきました。英語のメッセージはTwitterの半分のメッセージから44%までに2月から減少させた。

Twitterの二番使用する国はメッセージの15%を占める日本です。日本は米国反対して全世界と同じTwitter使用の高度成長と表れています。日本のメッセージは95%日本語で、日本語でのメッセージは95%日本全国の位置情報です。

Twitterの三番使用する国はメッセージの12%を占めるブラジルです。

## 位置情報



Twitterの四番使用する国はメッセージの10%を占めるインドネシアです。Twitterがインドネシアの携帯電話会社とパートナーシップを組んだ結果であります。

Twitterの五番使用する国はメッセージの6%を占める英国です。

次には六番からカナダ、メキシコ、オランダ、ドイツ、オーストラリア、ベネズエラ、韓国、フランスです。

### 【Semiocastについて】

弊社Semiocastはフランス・パリをベースとし、リアルタイム・ウェブのデータ抽出と研究に取り組んでいます。独自のテクノロジーでリアルタイム・ウェブ上の会話を分類し、意味論的な分析をします。広告やプロダクトローンチに対する消費者のリアクションの測定及び評価、商品、

サービスやブランドについて消費者がどのような発言をしているのかを理解する手助けをしています。企業と消費者のリアルタイム・ウェブ上の会話促進にも取り組んでいます。

More information : [semiocast.com](http://semiocast.com)

Contact : Paul Guyot ([paul@semiocast.com](mailto:paul@semiocast.com) — +33.175000290)